

職場環境要件

更新：令和6年5月

要件	内容	具体的な取り組み
入職促進に向けた取組	経営理念やケア方針・人材育成、その実現のための仕組み	研修や接遇レッスンにて法人の理念・方針を定期的に唱和
	経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用実績	介護経験のないスタッフの積極的な受入
	職業体験の受入れや主催等による職業魅力度向上の取組実施	職場体験の受入 高校生向け講座の開催
資質向上・キャリアアップ支援	上位者・担当者等によるキャリア面談・定期的な相談の機会の確保	半期ごとの定期面談実施
両立支援・多様な働き方の促進	育児・介護休業制度等の充実	制度構築，対象職員への説明
	有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消	業務分担の見える化，主担・副担制，マニュアルの作成・活用
腰痛を含む心身の健康管理	従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	非常勤職員に対しても健康診断、ストレスチェックを実施。全職員使用可能な休憩室あり。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	リフトの活用 リフトリーダーの育成
生産性向上のための取組	介護ソフト及び情報端末の導入	PC及びタブレット端末にて記録や情報共有・請求業務を介護ソフトを活用して行っている
	介護ロボット又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器の導入	眠りSCANやセンサーマット等の見守り機器の活用。職員間の情報共有としてLINEワークスやサイボウズを活用。
	介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う	清掃を中心とした介護助手を雇用し分業を実践している。
やりがい・働きがいの醸成	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	サロン活動やお茶子など地域活動への参加協力
	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	研修会や部門の勉強会を計画的に実施。外部研修は集合研修・オンライン研修を活用している。